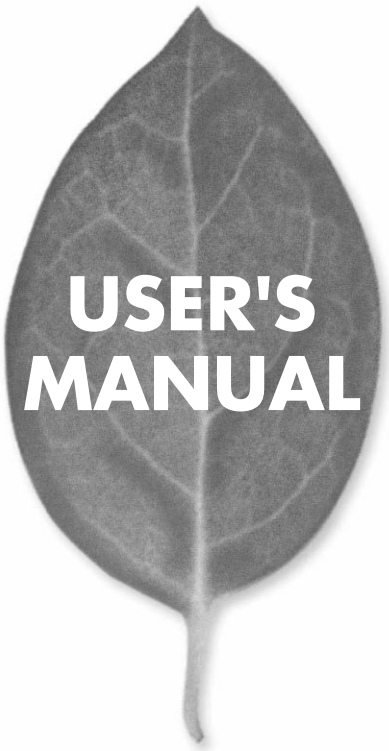




USER'S MANUAL

11Mbps 無線 LAN PCI アダプタ

GW-DS11C

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

11Mbps 無線LAN PCI アダプタ

GW-DS11C

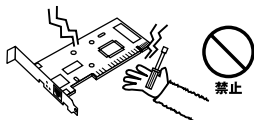
本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

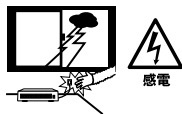
分解・改造・修理はダメ!

製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



雷のときはさわらないで!

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



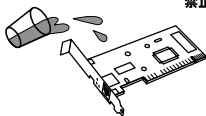
正しい電圧で使用して!

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物はいれなくて!

製品に液体や異物が付着すると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。万一異物や液体が入ってしまった場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



設置・保管場所をもう一度確認して!

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所、高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある場所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

■ 必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。かならずお読みください。

■ ご試用方法

第2章 ハードウェアのインストール

本製品のコンピュータへの取り付けについて説明します。

第3章 Windows 98/98SEへのドライバインストール

本製品をWindows98/98SEで使用する設定方法について説明します。

第4章 Windows Meへのドライバインストール

本製品をWindows Meで使用する設定方法について説明します。

第5章 Windows 2000へのドライバインストール

本製品をWindows 2000で使用する設定方法について説明します。

第6章 Windows XPへのドライバインストール

本製品をWindows XPで使用する設定方法について説明します。

第7章 設定ユーティリティのインストールと設定

本製品の設定ユーティリティのインストールについて説明します。

第8章 簡単設定

本製品の設定ユーティリティの簡単設定について説明します。

■ 付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな？」と思われる場合の対処方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

付録C 環境設定への注意

設置環境への注意について説明します。

● マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

● 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

使用前にお読み下さい

本製品は電波法で定められた小電力データ通信システムの無線局の無線設備として技術基準適合証明を取得済みの製品です。そのため、日本国内のみの使用目的において無線局の免許は必要ありません。

法律により次の行為は禁止されています。

- ・改造および分解（アンテナ部分を含む）
- ・適合証明ラベルの剥離

1.本製品で使用する1～14チャンネルの周波数帯は、医療機器、電子レンジ等の産業・科学機器のほか工場の生産ライン等で使用される移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による障害が発生する可能性があります。本製品の使用を開始する前に必ず本製品の干渉距離内に移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認の上使用を開始してください。

- 使用周波数帯域・・・・・・・・・・・・・・・・・・2.4GHz
- 変調方式・・・・・・・・・・・・・・・・・・DS-SS方式
- 想定干渉距離・・・・・・・・・・・・・・・・・・40m以下
- 周波数変更の可否2400～2497.5GHzまでの帯域を使用し移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局で使用される帯域を回避可能

2.万一本製品から移動体識別用の構内無線局にたいして電波の干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更するか本製品の使用を中止してください。

3.その他、本製品から移動体識別用の特定省電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合は弊社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

目次

本製品を安全にお使いいただくために	2・3
-------------------	-----

第1章 はじめに

1.概要	7
2.特長	8
3.対応機種および対応OS	9
4.梱包内容の確認	10
5.各部の名称	11

第2章 ハードウェアのインストール

1.コンピュータへの取り付け	13
2.コンピュータからの取り外し	15

第3章 Windows98/98SEへのドライバインストール

1.ドライバのインストール	17
2.インストールの確認	21
3.ネットワーク設定	25
4.ドライバの削除方法	36

第4章 WindowsMeへのドライバインストール

1.ドライバのインストール	39
2.インストールの確認	41
3.ネットワーク設定	44
4.ドライバの削除方法	56

第5章 Windows2000へのドライバインストール

1.ドライバのインストール	59
2.インストールの確認	63
3.ネットワーク設定	66
4.ドライバの削除方法	76

第6章 WindowsXPへのドライバインストール

1.ドライバのインストール	81
2.インストールの確認	83
3.ネットワーク設定	87
4.ドライバの削除方法	96

第7章 設定ユーティリティのインストールと設定

1.設定ユーティリティのインストール	99
2.設定ユーティリティを使用する	103

第8章 簡単設定

付録A トラブルシューティング

付録B 仕様

付録C 設置環境への注意

ユーザー登録について

弊社へのお問い合わせ

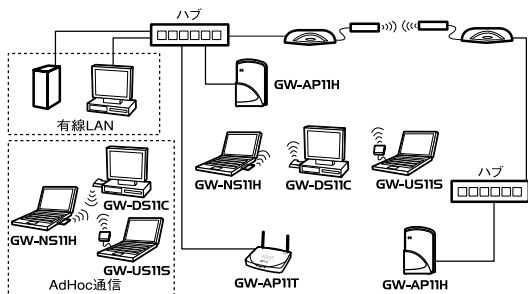
質問表

保証規定

はじめに

1 概要

本製品はPCIバス・スロットをもつDOS/Vデスクトップコンピュータ上で使用可能なワイヤレスLANアダプタです。本製品を使用することでケーブルの配線、工事等を行うことなくネットワークの構築が可能になります。IEEE802.11及びIEEE802.11bに準拠し伝送速度は11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsに対応しています。アクセスポイントを使用するインフラストラクチャモードや端末同士で通信出来るアドホックモードをサポートしています。また64bit (40) 128bit WEPを使用することで堅牢なセキュリティを保つことが出来ます。



ワイヤレスLAN構築図

- IEEE802.11/IEEE802.11b準拠
- PCI Rev2.2準拠
- ARIB STD-33A/STD-T66準拠
- ノイズに強いDS-SS方式
- 2.4GHz周波数帯を使用
- 14チャンネルサポート
- 11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsを自動認識
- 64(40)bit、128bitWEP機能により堅牢なセキュリティを実現
- 通信状況が簡単に確認できる2つのLEDを装備
- 設定ユーティリティ付属
- Low Profile PCIバス対応ブラケット付属

3 対応機種および対応OS

1

はじめに

本製品の対応機種および対応OSは以下のようになっています。

- PC/AT互換機
 - ・ Windows98
 - ・ Windows98 SecondEdition
 - ・ WindowsMe
 - ・ Windows2000Professional
 - ・ WindowsXP HomeEdition/ProfessionalEdition

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

- GW-DS11C
- ドライバ&ユーティリティCD-ROM 1枚
- このユーザーズマニュアル
- ダイポールアンテナ 1個
- 卓上アンテナ 1個
- LowProfile用ブラケット 1個

5 各部の名称

本製品本体にはコンピュータに接続するためのPCIコネクタとデータを送受信するためのアンテナ部があります。

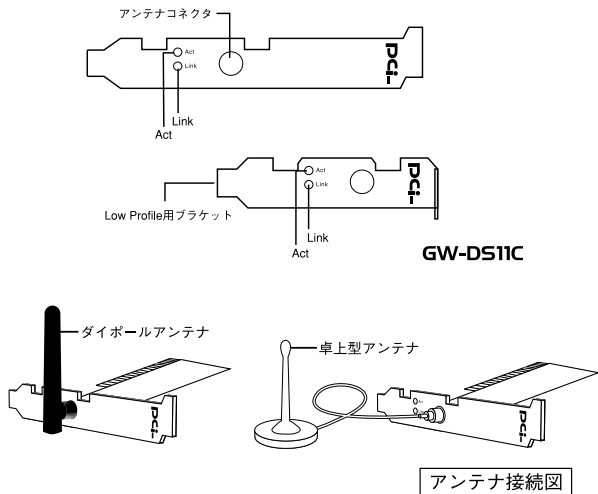


図1-1 GW-DS11C

本製品には2つのLEDインディケータを備えています。

< Link >

ワイヤレスネットワークが確立された場合に点灯します。確立されていない場合は消灯します。

< Act >

データの送受信が行われているときに点滅します。

< Node ID >

本製品に固有のNode ID (MACアドレス) が記載されています。

< シリアルナンバー >

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザー登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

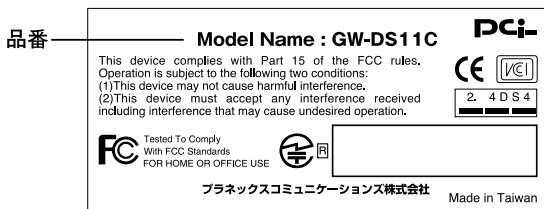


図1-2 カード裏面

ハードウェアのインストール

2

本 章では本製品のコンピュータへの取り付け方法について説明します。本製品のインストールは以下の手順で行います。

⚠ 注意

取り付けを開始する前に本製品が静電気で破損しないように、コンピュータのシャーシの金属部分を触るなどしてあらかじめ体内の静電気を放電しておいてください。また静電気を放電した後も、常にボードの端を持つようにし、ボード上の部品や金色の端子部分（エッジコネクタ）には触れないようにしてください。

1 コンピュータへの取り付け

1. コンピュータの電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから外してコンピュータの電源を完全に切ってください。
2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの外しかたについてはコンピュータのマニュアルを参照してください。
3. 空いているPCIスロットのカバーを外してください。

⚠ 注意

本製品は、バスマスタ・スロットでのみ動作します。コンピュータ付属のマニュアルを参照し、バスマスタ・スロットを確認してください。

4. PCIスロットに本製品をしっかりと挿し込んでください。

注意

本製品をPCIスロットに取り付ける時は必ずコンピュータの電源がオフになっているのを確認してください。電源をオンのまま作業を行うと本製品やコンピュータの故障の原因となることがあります。

5. 手順3で取り外したネジを使って本製品をコンピュータに固定してください。

6. コンピュータのカバーを取り付けてください。

7. 本製品のアンテナコネクタに付属のアンテナ（ダイポールアンテナもしくは卓上型アンテナ）を取り付けます。

注意

本製品に付属の無線アンテナは必ず取り付けてください。アンテナが付いてない場合は十分な電波強度が確保できません。卓上アンテナを取り付けた場合はドライバ&ユーティリティをインストール後受信感度が最適な場所へ設置してください。

■ ブラケット交換方法

注意

LowProfile PCIバスのコンピュータでご利用される場合は、標準のブラケットを取り外し付属のLowProfile用ブラケットを取り付けてご利用ください。

1. 標準ブラケットを固定しているネジを取り外します。
2. 本製品には付属のLow Profile用ブラケットを取り付け、ネジで固定します。

2 コンピュータからの取り外し

1. コンピュータの電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから外してコンピュータの電源を完全に切ってください。
2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの外しかたについてはコンピュータのマニュアルを参照してください。
3. 本製品のアンテナコネクタからアンテナを取り外します。
4. 本製品を固定してるネジを外し本製品をPCIスロットから取り外します。

注意

本製品をPCIスロットから取り外す時は必ずコンピュータの電源がオフになっているのを確認してください。電源をオンのまま作業を行うと本製品やコンピュータの故障の原因となることがあります。

5. コンピュータのカバーを取り付けてください。

Windows 98/98SEへの ドライバインストール

3

Windows 98/98SEへのドライバインストール

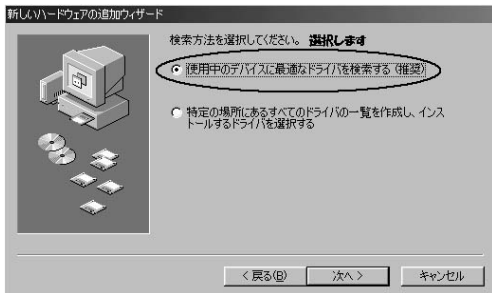
こ こでは本製品をWindows 98/98SEで使用する場合のドライバのインストール方法について説明します

1 ドライバのインストール

1. 本製品がコンピュータのPCIスロットに取り付けられてるのを確認しコンピュータの電源を入れます。
2. Windows98起動時に本製品が自動的に認識され「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



3. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し「次へ」をクリックします。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されますので「検索場所の指定」にチェックを入れ、欄に「E:¥Driver」（CD-ROMドライブがEドライブの場合）と入力します。付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、「次へ」をクリックします。



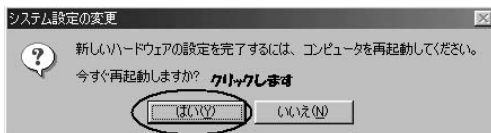
5. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。」と表示されます。「次へ」をクリックします。



6. ファイルのコピーがはじまります。コピー中にWindows98のファイルが要求された場合はWindows98のCD-ROMをセットしディレクトリ名を入力してください。(例：CD-ROMドライブがEドライブの場合は E : ¥win98と入力します。またWindows98プリインストールのコンピューターではc : ¥win98¥option¥cabsと入力します。)
7. ドライバのインストールが終了し「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されます。ここで「完了」をクリックします。



8. 「システム設定の変更」の画面が表示されますのでドライバCD-ROMをCD-ROMドライブから取り出し「はい」をクリックしてコンピュータを再起動します。



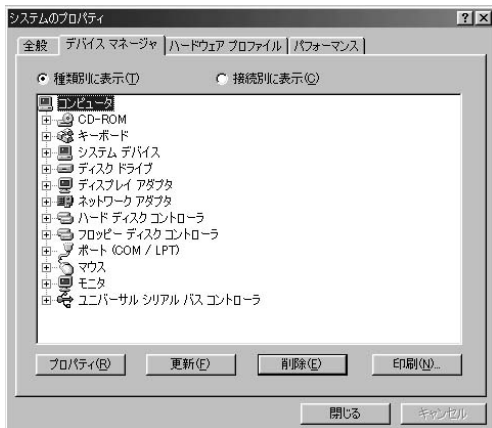
2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

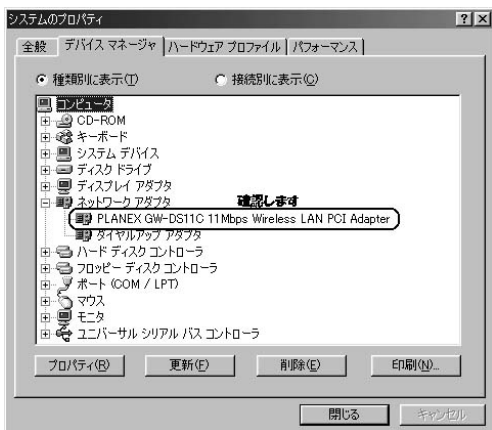
1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。



2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「システム」をクリックします。
- 「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「デバイスマネージャ」のタブをクリックします。



3. 「デバイスマネージャ」の画面が表示されますので「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックし「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されているか確認します。ネットワークアダプタの下に「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されない、またはアイコンに「！」や「？」のマークが表示される場合はドライバーのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから [ドライバのインストール] の手順で再度インストールします。



4. 「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」を選択し「プロパティ」をクリックします。「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapterのプロパティ」の画面が表示されますので「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されていればドライバのインストールは成功です。

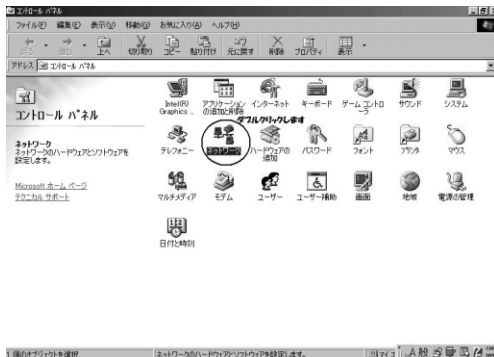


3 ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムのインストールが完了している事を確認してください。

● 3-1 ネットワーク設定の確認

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「ネットワーク」をダブルクリックします。



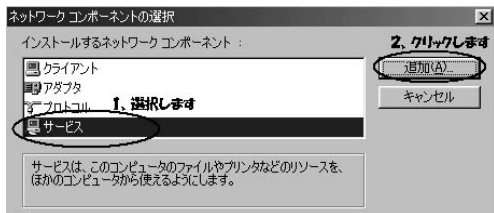
3. 「現在のネットワークコンポーネント」の画面が表示されます。コンポーネントの中に「Microsoftネットワーククライアント」、「Microsoftネットワーク共有サービス」、「TCP/IP」が入っていない場合は以下の手順で各コンポーネントを追加してください。

すでに「Microsoftネットワーククライアント」、「Microsoftネットワーク共有サービス」、「TCP/IP」が入っている場合は、3-3へ進んでください。

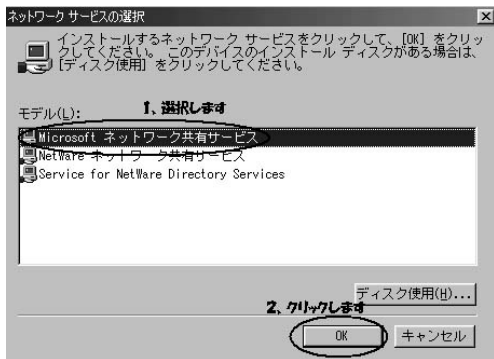


● 3-2 コンポーネントのインストール

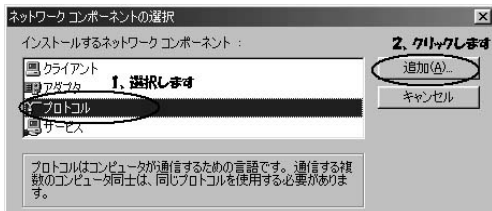
1. 「ネットワーク」の画面から「追加」のボタンをクリックします。「ネットワークコンポーネントの種類の選択」の画面が表示されますので「サービス」を選択し「追加」ボタンをクリックします。



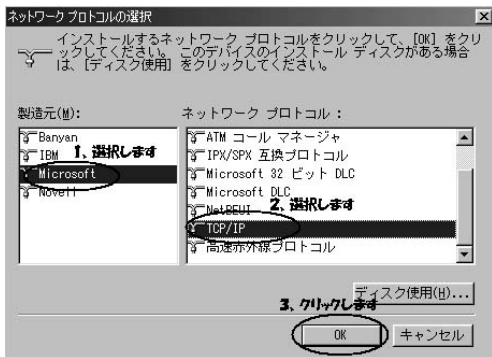
2. 「ネットワークサービスの選択」の画面が表示されますので「ネットワークサービスの選択」に表示される一覧から「Microsoftネットワーク共有サービス」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



3. 「現在のネットワークコンポーネント」の画面に「Microsoft ネットワーク共有サービス」が追加されます。
4. 「ネットワーク」の画面から「追加」のボタンをクリックします。「ネットワークコンポーネントの種類の選択」の画面が表示されますので「プロトコル」を選択し「追加」ボタンをクリックします。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」の画面が表示されますので「製造元」に「Microsoft」を選択し「ネットワークプロトコル」に「TCP/IP」を選択し「OK」のボタンをクリックします。



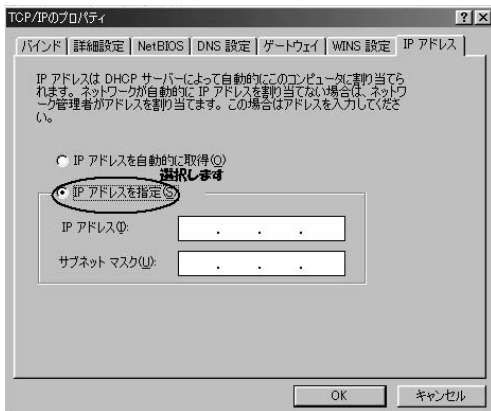
6. 「現在のネットワークコンポーネント」の画面に「TCP/IP」が追加されます。「Microsoftネットワーククライアント」がインストールされていない場合は同様の手順で「クライアント」から必要なファイルをインストールしてください。

● 3-3 TCP/IPの設定

1. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有のIPアドレスを設定する必要があります。「現在のネットワークコンポーネント」から「TCP/IP->PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。



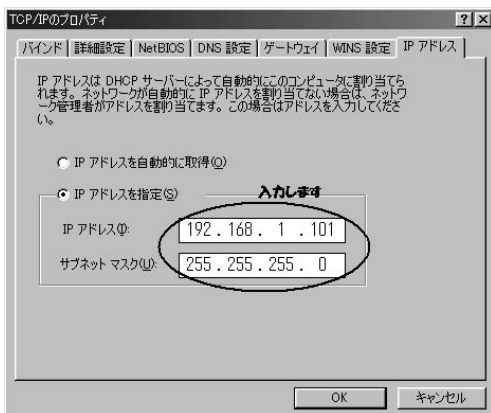
2. 「TCP/IPのプロパティ」の画面が表示されます。初期設定では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックがされています。「IPアドレス」を固定設定する場合は「次のIPアドレスを使う」にチェックをします。IPアドレス、サブネットマスクが入力できるようになります。



▲ 注意

すでにブロードバンドルータやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得する」のままにしてください。

3. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここではローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例ではIPアドレスを「192.168.1.101」にサブネットマスクを「255.255.255.0」に設定しています。



4. IPアドレスの設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。「ネットワーク」の画面の「OK」ボタンをクリックし画面を閉じます。再起動の要求メッセージが出ますので「はい」のボタンをクリックして再起動します。

注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合はそれぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」、3台目を「192.168.1.103」、4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。

● 3-4 ネットワークグループの設定

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「ネットワーク」をクリックし「ネットワーク」の画面が表示されましたら「識別情報」のタブをクリックします。以下の各項目を入力します。



<コンピュータ名>

使用してるコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

<ワークグループ>

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと所属するネットワークグループが違うために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示することができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

3. 「ネットワークの設定」のタブを選択します。「優先的にログオンするネットワーク」をクリックし「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



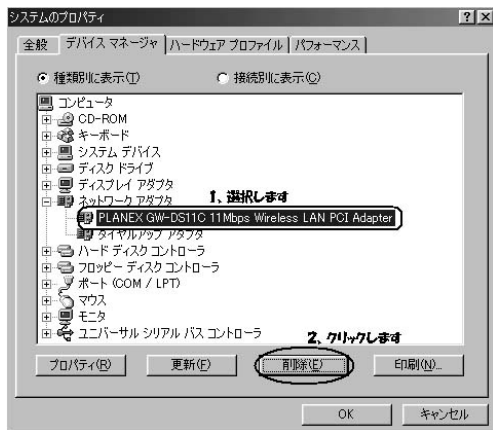
4. 入力が終わったら「OK」のボタンをクリックします。再起動の要求メッセージが出ますので「OK」のボタンをクリックして再起動します。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウィンドウが表示される場合はWindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータのアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「システム」をクリックします。
「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「デバイスマネージャ」のタブをクリックします。

3. 「ネットワークアダプタ」の左の「+」マークをクリックすると「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されますのでこれを選択し「削除」のボタンをクリックします。表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在しその左の「+」マークをクリックしたときに「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示される場合はこれを選択して「削除」のボタンをクリックしてください。



- 4.** 「デバイス削除の確認」の画面が表示されますので「OK」のボタンをクリックします。



- 5.** 「システム設定の変更」の画面が表示され再起動の要求メッセージが出ますが「いいえ」のボタンをクリックします。コンピュータの電源を切り本製品をコンピュータから取り外してください。

Windows Meへの ドライバインストール

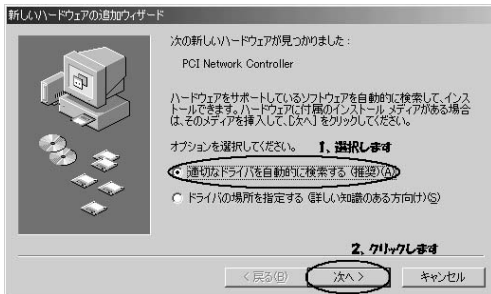
4

Windows Meへのドライバインストール

こ こでは本製品をWindows Meで使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

1 ドライバのインストール

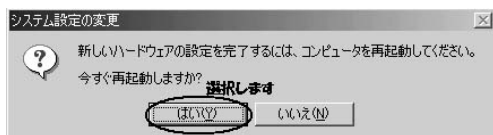
1. 本製品がコンピュータのPCIスロットに取り付けられてるのを確認しコンピュータの電源を入れます。
2. Windows ME起動時に本製品が自動的に認識され「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が表示されます。「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、「次へ」をクリックします。



3. ドライバファイルの検索が開始されドライバが自動的にインストールされます。インストールが終了しウィザードの終了メッセージが表示されますので「完了」をクリックします。



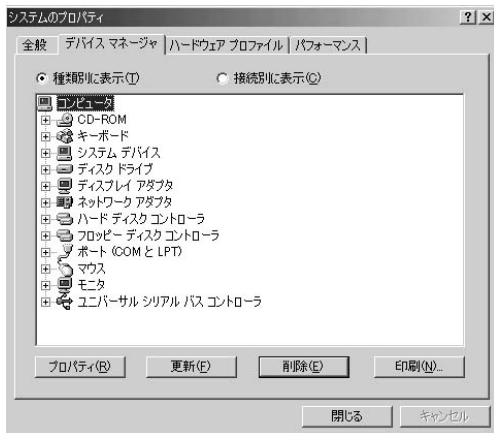
4. 「システム設定の変更」の画面が表示されますのでドライバCD-ROMをCD-ROMドライブから取り出し「はい」をクリックしてコンピュータを再起動します。



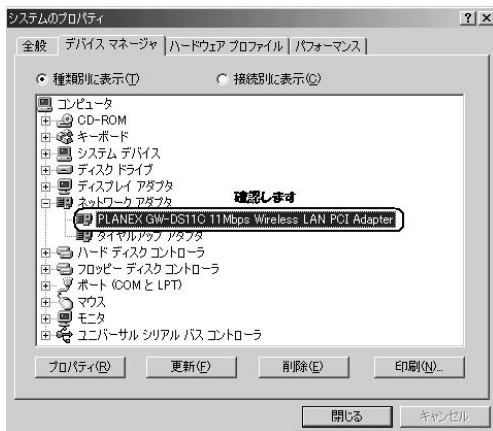
2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「システム」をクリックします。
「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「デバイスマネージャ」のタブをクリックします。



3. 「デバイスマネージャ」の画面が表示されますので「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックし「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されているか確認します。ネットワークアダプタの下に「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されない、またはアイコンに「！」や「？」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバーを一旦削除してから [ドライバのインストール] の手順で再度インストールします。



4. 「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」を選択し「プロパティ」をクリックします。「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapterのプロパティ」の画面が表示されますので「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作してます。」というメッセージが表示されていればドライバのインストールは成功です。



3 ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムのインストールが完了している事を確認してください。

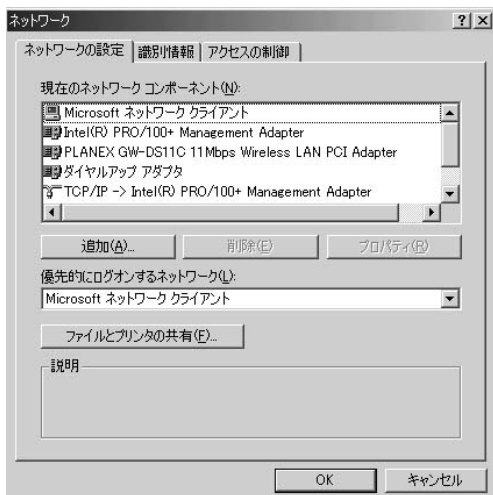
● 3-1 ネットワーク設定の確認

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「ネットワーク」をダブルクリックします。



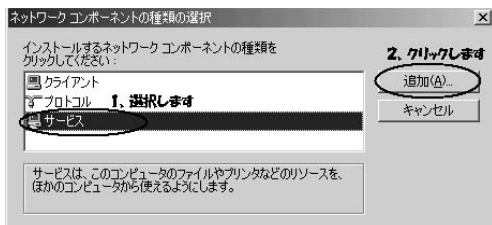
3. 「現在のネットワークコンポーネント」の画面が表示されます。コンポーネントの中に「Microsoftネットワーククライアント」、「Microsoftネットワーク共有サービス」、「TCP/IP」が入っていない場合は以下の手順で各コンポーネントを追加してください。

すでに「Microsoftネットワーククライアント」、「Microsoftネットワーク共有サービス」、「TCP/IP」が入っている場合は、3-3へ進んでください。

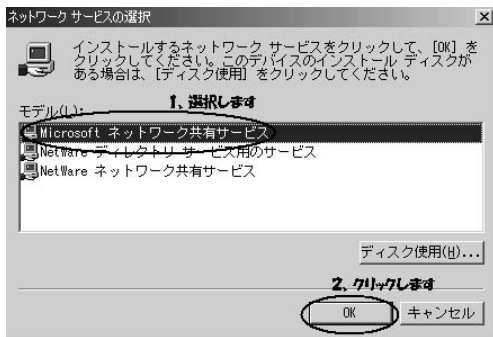


● 3-2 コンポーネントのインストール

1. 「ネットワーク」の画面から「追加」のボタンをクリックします。「ネットワークコンポーネントの種類を選択」の画面が表示されますので「サービス」を選択し「追加」ボタンをクリックします。



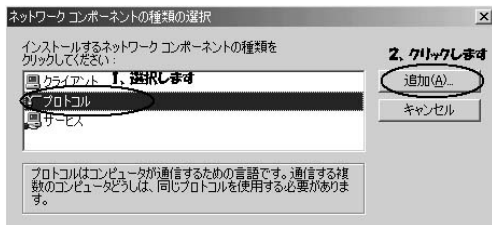
2. 「ネットワークサービスの選択」の画面が表示されますので「ネットワークサービスの選択」に表示される一覧から「Microsoftネットワーク共有サービス」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



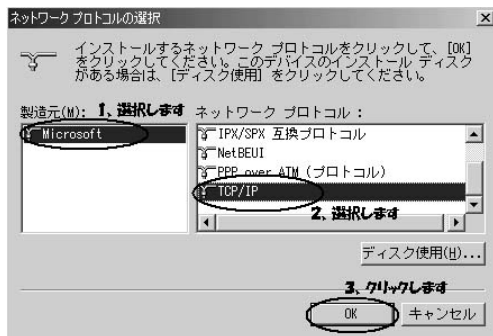
3. 「現在のネットワークコンポーネント」の画面に「Microsoft ネットワーク共有サービス」が追加されます。



4. 「ネットワーク」の画面から「追加」のボタンをクリックします。「ネットワークコンポーネントの種類を選択」の画面が表示されますので「プロトコル」を選択し「追加」ボタンをクリックします。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」の画面が表示されますので「製造元」に「Microsoft」を選択し「ネットワークプロトコル」に「TCP/IP」を選択し「OK」のボタンをクリックします。



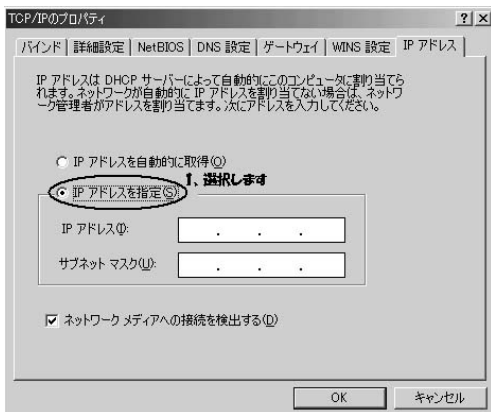
6. 「現在のネットワークコンポーネント」の画面に「TCP/IP」が追加されます。「Microsoft ネットワーククライアント」がインストールされていない場合は同様の手順で「クライアント」から必要なファイルをインストールしてください。

● 3-3 TCP/IPの設定

1. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有のIPアドレスを設定する必要があります。「現在のネットワークコンポーネント」から「TCP/IP->PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。



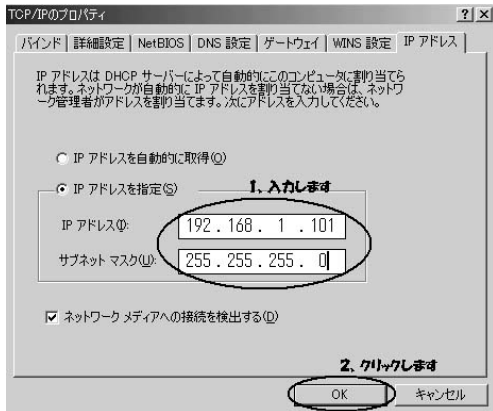
2. 「TCP/IPのプロパティ」の画面が表示されます。初期設定では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックがされています。「IPアドレス」を固定設定する場合は「次のIPアドレスを使う」にチェックをします。IPアドレス、サブネットマスクが入力できるようになります。



⚠ 注意

すでにブロードバンドルータやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得する」のままにしてください。

2. ローカルネットワークで使用する場合は、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここではローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例ではIPアドレスを「192.168.1.101」にサブネットマスクを「255.255.255.0」に設定しています。



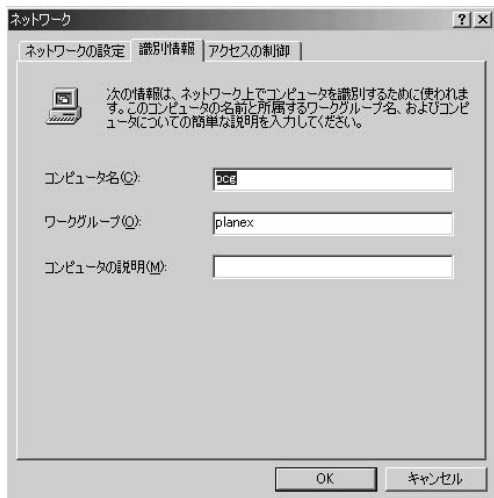
3. IPアドレスの設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。「ネットワーク」の画面の「OK」ボタンをクリックし画面を閉じます。再起動の要求メッセージが出ますので「はい」のボタンをクリックして再起動します。

⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合はそれぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」、3台目を「192.168.1.103」、4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。

● 3-4 ネットワークグループの設定

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「ネットワーク」をクリックし「ネットワーク」の画面が表示されたら「識別情報」のタブをクリックします。以下の各項目を入力します。



<コンピュータ名>

使用してるコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

<ワークグループ>

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと所属するネットワークグループが違うために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示することができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

3. 「ネットワークの設定」のタブを選択します。「優先的にログオンするネットワーク」をクリックし「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



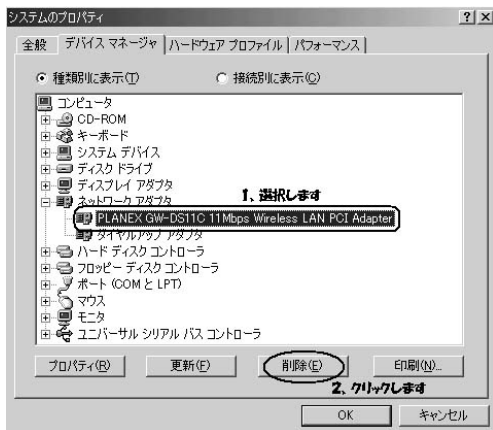
4. 入力が終了したら「OK」のボタンをクリックします。再起動の要求メッセージが出ますので「OK」のボタンをクリックして再起動します。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウィンドウが表示される場合はWindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータのアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「システム」をクリックします。
「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「デバイスマネージャ」のタブをクリックします。

3. 「ネットワークアダプタ」の左の「+」マークをクリックすると「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されますのでこれを選択し「削除」のボタンをクリックします表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在しその左の「+」マークをクリックしたときに「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示される場合はこれを選択して「削除」のボタンをクリックしてください。



4. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されますので「OK」のボタンをクリックします。



5. 「システム設定の変更」の画面が表示され再起動の要求メッセージが出ますが「いいえ」のボタンをクリックします。コンピュータの電源を切り本製品をコンピュータから取り外してください。

Windows 2000への ドライバインストール

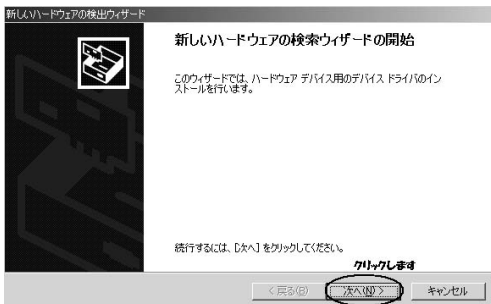
こ こでは本製品をWindows 2000で使用する場合のドライバのインストール方法について説明します

5

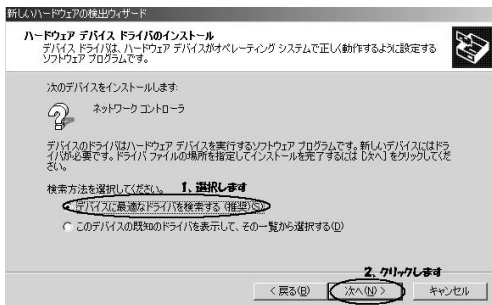
Windows 2000へのドライバインストール

1 ドライバのインストール

1. 本製品がコンピュータのPCIスロットに取り付けられてるのを確認しコンピュータの電源を入れます。
2. Windows 2000起動時に本製品が自動的に認識され「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



3. 「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し「次へ」をクリックします。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されますので「CD-ROMドライブ」だけをチェックし、他の項目からはチェックを外します。付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、「次へ」をクリックします。



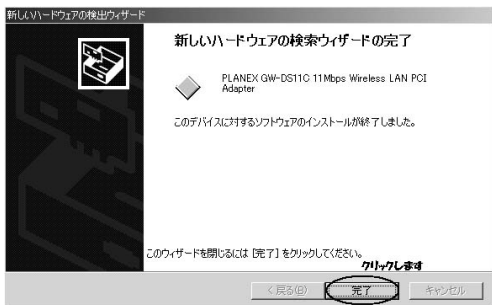
5. ドライバファイルが自動的に検索されます。「次へ」をクリックします。



6. インストールがはじまります。「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されますので「はい」をクリックします。



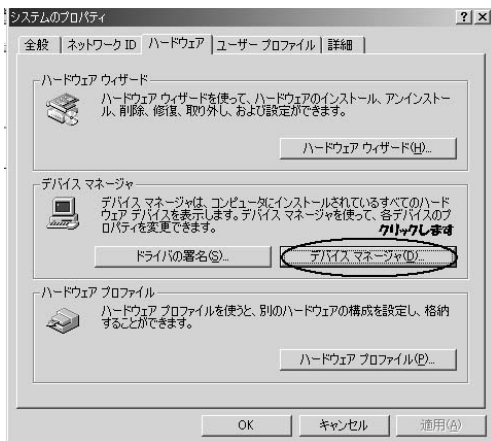
4. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」の画面が表示されますので「完了」をクリックします。



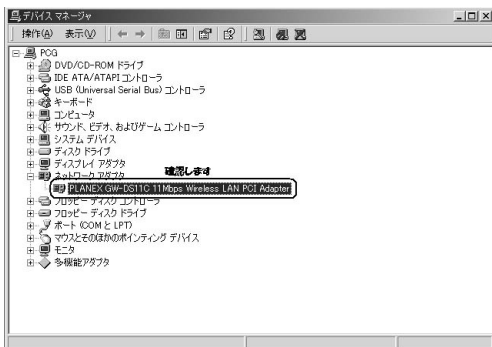
2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

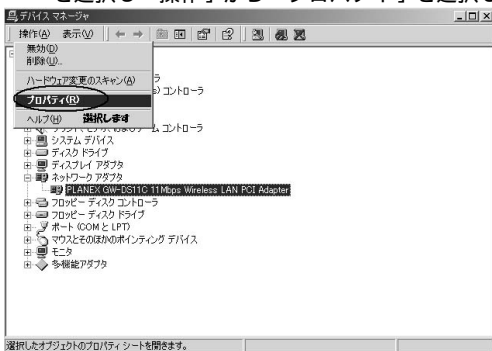
1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「システム」をクリックします。
「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「ハードウェア」のタブをクリックし「デバイスマネージャ」をクリックします。



3. 「デバイスマネージャ」の画面が表示されますので「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックし「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されているか確認します。ネットワークアダプタの下に「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されない、またはアイコンに「!」や「?」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから [ドライバのインストール] の手順で再度インストールします。



4. 「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」を選択し「操作」から「プロパティ」を選択します。



5. 「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapterのプロパティ」の画面が表示されますので「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作してます」というメッセージが表示されていればドライバのインストールは成功です。



3 ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムのインストールが完了している事を確認してください。

● 3-1 ネットワーク設定の確認

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。



3. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」の画面が表示されますので、「ローカルエリア接続」を選択し「ファイル」から「プロパティ」を選択します。



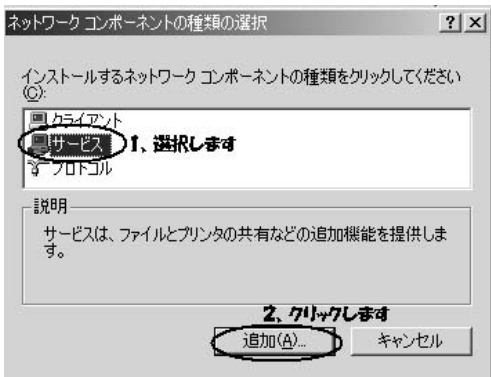
4. 「ローカルエリア接続のプロパティ」の画面が表示されます。各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。コンポーネントの中に「Microsoftネットワーク用クライアント」、「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っていない場合は以下の手順で各コンポーネントを追加してください。

すでに「Microsoftネットワーク用クライアント」、「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っている場合は、3-3へ進んでください。

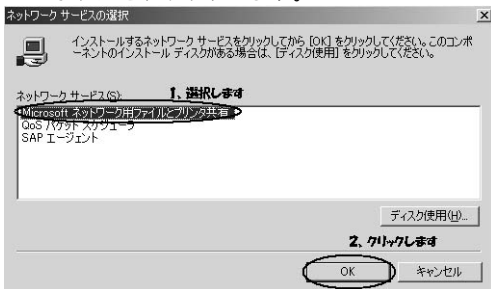


● 3-2 コンポーネントのインストール

1. 「ローカルエリア接続のプロパティ」の画面から「インストール」のボタンをクリックします。「ネットワークコンポーネントの種類の選択」の画面が表示されますので「サービス」を選択し「追加」ボタンをクリックします。



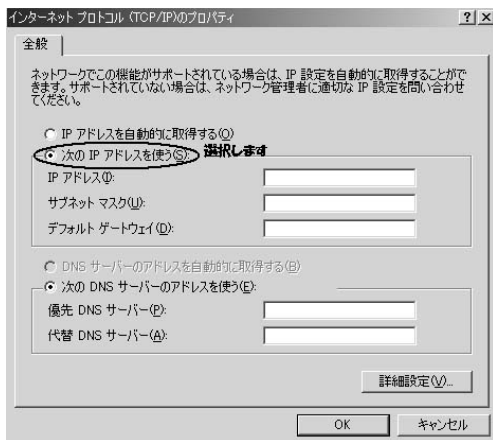
2. 「ネットワークサービスの選択」の画面が表示されますので「ネットワークサービス」に表示される一覧から「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



3. ワイヤレスネットワーク接続のプロパティに「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が追加されます。「Microsoftネットワーク用クライアント」、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「プロトコル」から必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

● 3-3 TCP/IP の設定

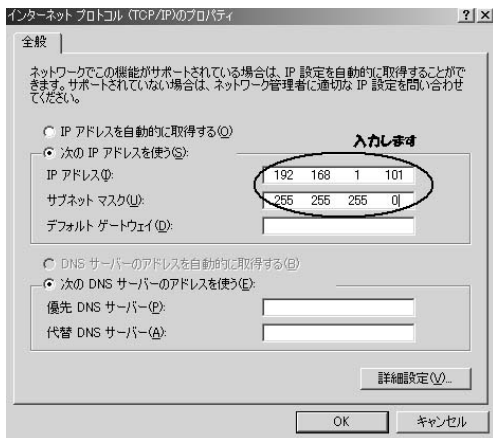
1. TCP/IP プロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有の IP アドレスを設定する必要があります。「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。
2. 「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」の画面が表示されます。初期設定では「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックがされています。「IP アドレス」を固定設定する場合は「次の IP アドレスを使う」にチェックをします。IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが入力できるようになります。



▲ 注意

すでにブロードバンドルータやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得する」のままにしてください。

3. ローカルネットワークで使用する場合は、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここではローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例ではIPアドレスを「192.168.1.101」にサブネットマスクを「255.255.255.0」に設定しています。



4. IPアドレスの設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。「ローカルエリア接続のプロパティ」の「OK」ボタンをクリックし画面を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。

⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合はそれぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」、3台目を「192.168.1.103」、4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。

● 3-4 ネットワークグループの設定

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「システム」をクリックします。「システムのプロパティ」の画面が表示されましたら「ネットワークID」のタブをクリックし、「プロパティ」のボタンをクリックします。



3. 「識別の変更」の画面が表示されますので、以下の各項目を入力します。

このコンピュータの名前とメンバーシップを変更できます。変更するとネットワークリソースへのアクセスに影響する可能性があります。

コンピュータ名(C):
PCG

フル コンピュータ名:
pcg.

詳細(M)...

次のメンバー

☐ ドメイン(D):

☒ ワークグループ(W):
PLANEX

OK キャンセル

< コンピュータ名 >

使用してるコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

< ワークグループ >

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと所属するネットワークグループが違うために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示することができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

<ドメイン>

使用しているコンピュータが属するNTドメイン名を入力します。NTドメインの参加にはドメインの管理者権限が必要になります。ドメインへ参加する場合はネットワーク管理者に相談してください。

4. 入力が終わったら「OK」のボタンをクリックします。再起動の要求メッセージが出ますので「OK」のボタンをクリックして再起動します。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータのアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

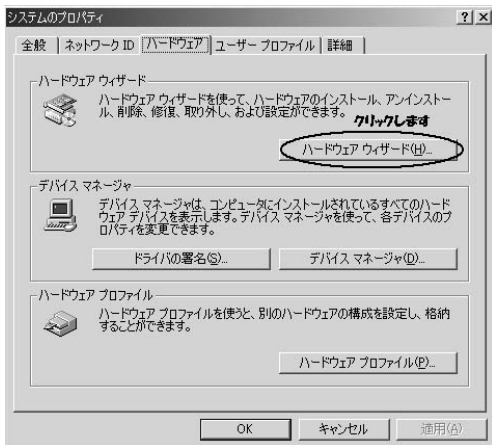
4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

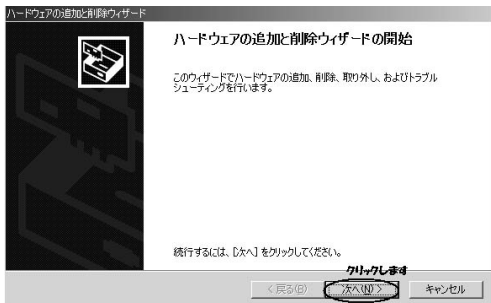
1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「システム」をクリックします。「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「ハードウェア」のタブを選択し「ハードウェアウィザード」のボタンをクリックします。

5

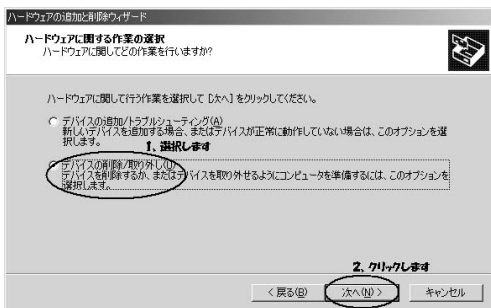
Windows 2000へのドライバインストール



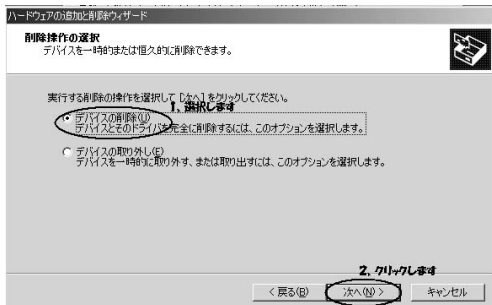
3. 「ハードウェアの追加と削除ウィザード」の画面が表示されますので「次へ」のボタンをクリックします。



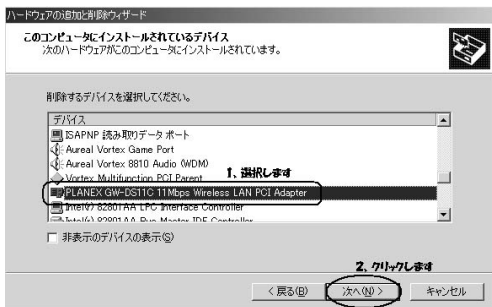
4. 「ハードウェアに関する作業の選択」の画面が表示されますので「デバイスの削除/取り外し」にチェックマークを付け「次へ」をクリックします。



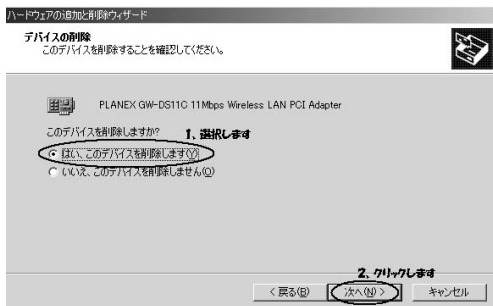
5. 「削除操作の選択」の画面が表示されますので「デバイスの削除」にチェックマークを付け「次へ」をクリックします。



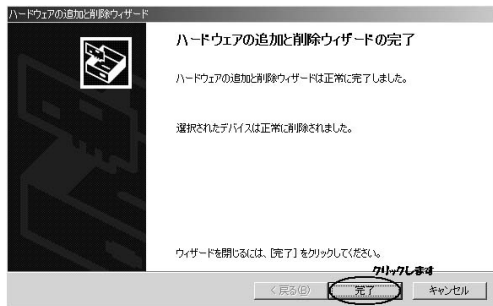
6. 「削除するデバイスを選択してください。」と表示されますので「PLANEX GW-NS11C Wireless PC Card」を選択して「次へ」をクリックします。



7. 「デバイスの削除」の画面が表示されますので「はい、このデバイスを削除します」にチェックを入れ「次へ」のボタンをクリックします。



8. 「選択されたデバイスは正常に削除されました」と画面に表示されますので「完了」のボタンをクリックし「ハードウェアの追加と削除ウィザードの完了」を終了します。



WindowsXPへの ドライバインストール

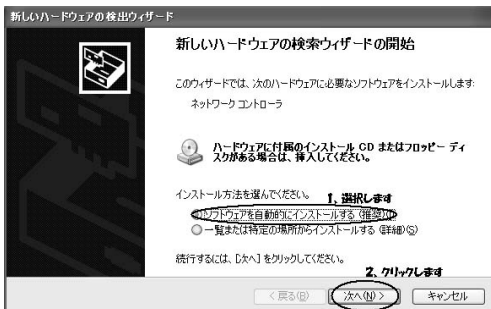
こ こでは本製品をWindowsXPで使用する場合のドライバのインストール方法について説明します

1 ドライバのインストール

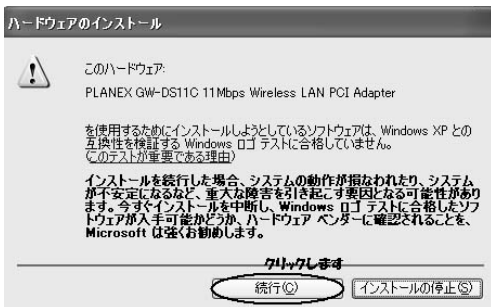
1. 本製品がコンピュータのPCIスロットに取り付けられてるのを確認しコンピュータの電源を入れます。
2. WindowsXP起動時に本製品が自動的に認識され「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が表示されます。付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」にチェックを付け「次へ」をクリックします。

6

WindowsXPへのドライバインストール



3. ドライバが自動的に検出され、インストールがはじまります。
途中で「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示されますが「続行」をクリックします。



⚠ 注意

このメッセージはMicrosoftによるハードウェア互換試験 (WHQL) を取得していない場合に表示されます。ドライバをインストールしてもシステムに問題を発生させることはありませんので、インストールを続行してください。

4. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので「完了」をクリックします。



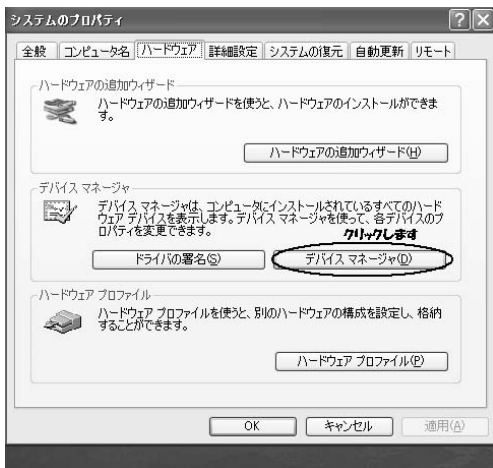
2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

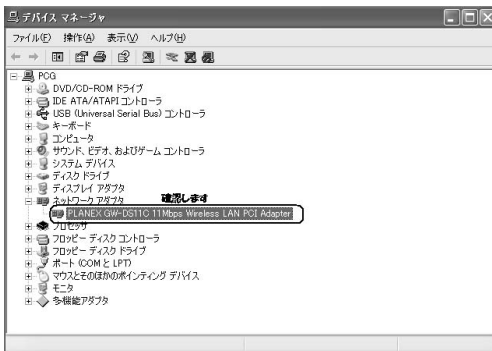
1. 「スタート」をクリックしスタートメニューからコントロールパネルを選択します。
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックします。「パフォーマンスとメンテナンス」の画面が表示されましたら「システム」をダブルクリックします。



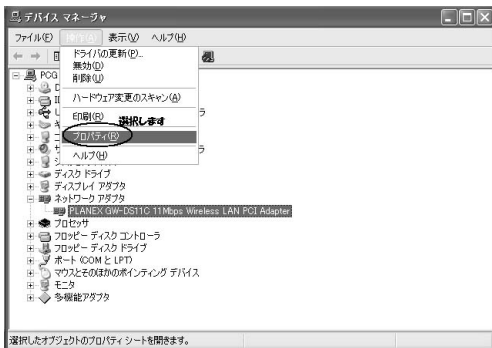
3. 「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「ハードウェア」のタブをクリックし「デバイスマネージャ」をクリックします。



4. 「デバイスマネージャ」の画面が表示されますので「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックし「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されているか確認します。ネットワークアダプタの下に「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されない、またはアイコンに「！」や「？」のマークが表示される場合はドライバーのインストールが正常に終了していません。ドライバーを一旦削除してから[ドライバのインストール]の手順で再度インストールします。



5. 「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」を選択し「操作」から「プロパティ」を選択します。



6. 「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapterのプロパティ」の画面が表示されますので「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています」というメッセージが表示されていればドライバのインストールは成功です。

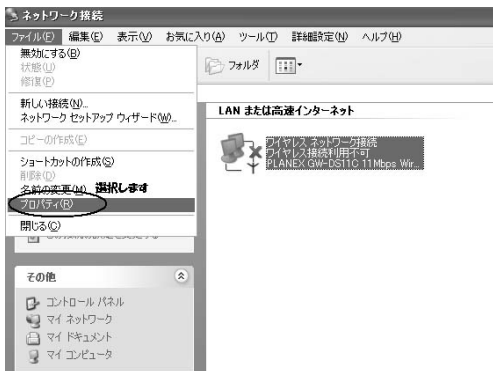


3 ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムのインストールが完了している事を確認してください。

● 3-1 ネットワーク設定の確認

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「接続」→「すべての接続の表示」を選択します。
2. 「ネットワーク接続」の画面が表示されますので「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」を選択し「ファイル」から「プロパティ」を選択します。



3. 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の画面が表示されます。各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。コンポーネントの中に「Microsoft ネットワーク用クライアント」、「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」、「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が入っていない場合は以下の手順で各コンポーネントを追加してください。

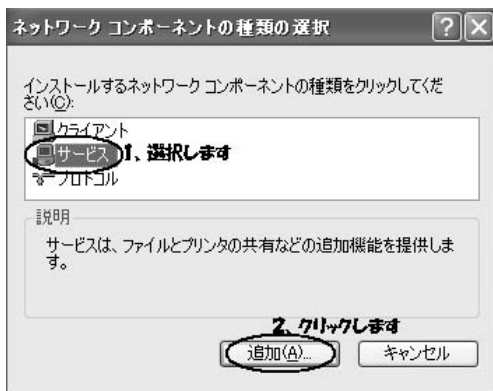
すでに「Microsoft ネットワーク用クライアント」、「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」、「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が入っている場合は、3-3へ進んでくださ



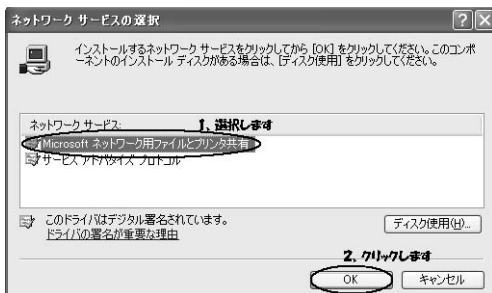
い。

● 3-2 コンポーネントのインストール

1. 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の画面から「インストール」のボタンをクリックします。「ネットワークコンポーネントの種類を選択」の画面が表示されますので「サービス」を選択し「追加」ボタンをクリックします。



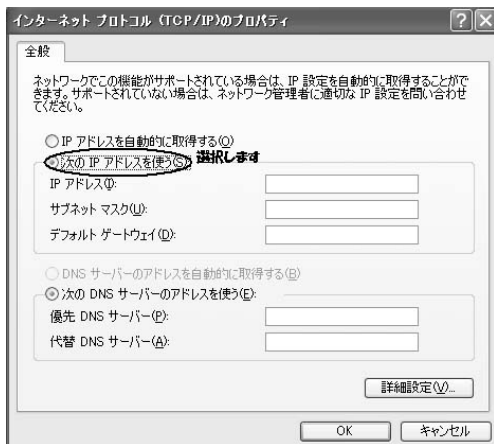
2. 「ネットワークサービスの選択」の画面が表示されますので「ネットワークサービス」に表示される一覧から「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



3. ワイヤレスネットワーク接続のプロパティに「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が追加されます。「Microsoftネットワーク用クライアント」、「インターネットプロトコル (TCP/IP)」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「プロトコル」から必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

● 3-3 TCP/IPの設定

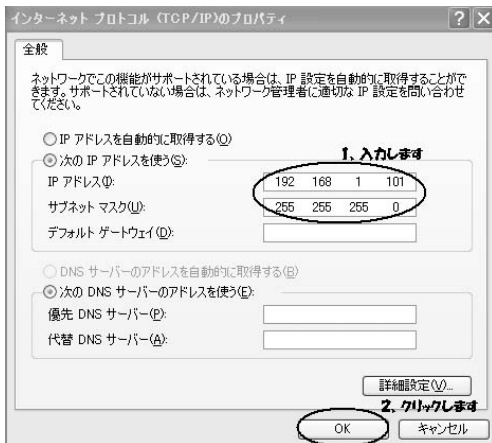
1. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有のIPアドレスを設定する必要があります。「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。
2. 「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」の画面が表示されます。初期設定では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックがされています。「IPアドレス」を固定設定する場合は「次のIPアドレスを使う」にチェックをします。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが入力できるようになります。



▲ 注意

すでにブロードバンドルータやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得する」のままにしてください。

3. ローカルネットワークで使用する場合は、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここではローカルネットワーク用のIPアドレス（Class C）として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例ではIPアドレスを「192.168.1.101」にサブネットマスクを「255.255.255.0」に設定しています。



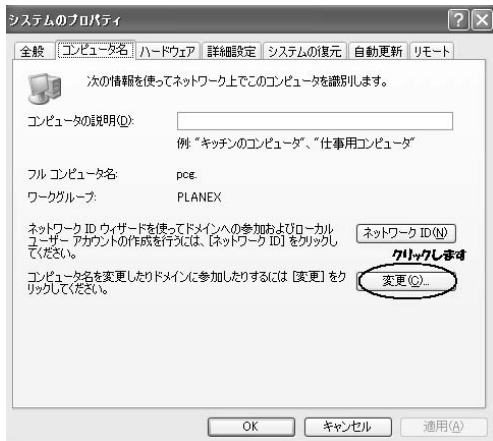
4. IPアドレスの設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の「閉じる」ボタンをクリックし画面を閉じます。

▲ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合はそれぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」、3台目を「192.168.1.103」、4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。

● 3-4 ネットワークグループの設定

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「コントロールパネル」を選択します
2. 「コントロールパネル」の画面が表示されますので「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックします。「パフォーマンスとメンテナンス」の画面が表示されましたら「システム」をクリックします。
3. 「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「コンピュータ名」のタブをクリックします。



4. 「変更」のボタンをクリックします。「コンピュータ名の変更」の画面が表示されますので、以下の各項目を入力します。

< コンピュータ名 >

使用してるコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

< ワークグループ >

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと所属するネットワークグループが違うために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示することができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

<ドメイン>

使用しているコンピュータが属するNTドメイン名を入力します。NTドメインの参加にはドメインの管理者権限が必要になります。ドメインへ参加する場合はネットワーク管理者に相談してください。

5. 入力終了したら「OK」のボタンをクリックします。再起動の要求メッセージが出ますので「OK」のボタンをクリックして再起動します。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータのアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「マイコンピュータ」を選択し右クリックから表示されるメニューの「プロパティ」を選択します。



2. 「システムのプロパティ」の画面が表示されますので「ハードウェア」のタブをクリックし「デバイスマネージャ」をクリックします。

3. 「デバイスマネージャ」の画面が表示されますので「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックすると「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されますので選択し、「操作」から「削除」をクリックします。



ネットワークアダプタの下に「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし、「その他のデバイス」が存在しその左の「+」をクリックしたときに「PLANEX GW-DS11C 11Mbps Wireless LAN PCI Adapter」が表示される場合はこれを選択し「削除」のボタンをクリックします。

4. 削除の確認のウィンドウが表示されますので「OK」のボタンをクリックします。



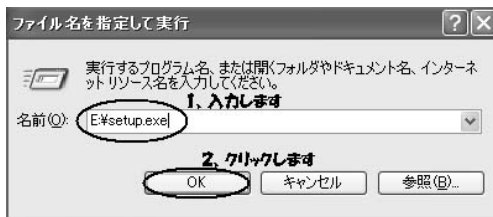
設定ユーティリティのインストールと設定

GW-DS11Cのドライバ&ユーティリティCD-ROMにはアダプタの診断および設定ユーティリティが含まれています。このユーティリティには以下の機能を提供します。

- GW-DS11Cの電波状態/通信状態を表示します。
- GW-DS11Cの現在の構成を表示します。
- GW-DS11Cのワイヤレスネットワーク設定を行います。

1 設定ユーティリティのインストール

1. 本製品に付属のドライバ&ユーティリティCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。「名前」の欄に「E:¥setup.exe」(CD-ROMドライブがEドライブの場合)と入力し「OK」のボタンをクリックします。



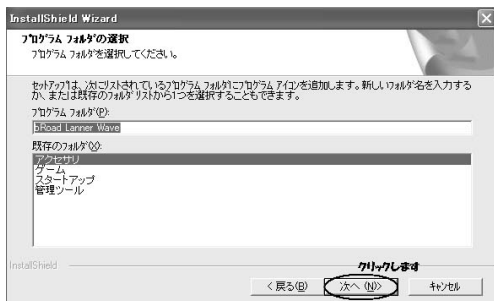
3. ユーティリティのインストーラが起動します。「次へ」をクリックします。



4. インストール先のパスを指定するウィンドウが表示されます。インストール先のパスを変更する場合は「参照」をクリックします。続行する場合は「次へ」をクリックします。



5. プログラムメニューに追加するフォルダ名を指定するウィンドウが表示されます。変更するときは、新しいフォルダ名を入力してください。続行する場合は、「次へ」ボタンをクリックしてください。



6. インストールの設定を確認するウィンドウが表示されます。設定内容を確認して「次へ」をクリックします。ユーティリティのインストールがはじまります。



7. 「Instal Wizard の完了」の画面が表示されますので、「完了」をクリックします。



7

設定ユーティリティのインストールと設定

2 設定ユーティリティを使用する

本製品をコンピュータにセットしドライバが正常にインストールされているとタスクトレイに自動的にユーティリティが常駐します。



アイコンの色によって接続状態と電波状態を表します。

- ・アイコンが緑色：接続できており電波が強い状態を示します。
- ・アイコンが赤色：接続できていない状態を示します。

アイコンをダブルクリックするとユーティリティが起動します。

1. 状態

「状態」のボタンをクリックすると本製品の接続状態を表示します。

2. 設定

「設定」のボタンをクリックすると本製品の通信設定を行う画面が表示されます。

3. 暗号化

「暗号化」のボタンをクリックすると本製品の暗号化を行う画面が表示されます。

4. サイトサーベイ

「サイトサーベイ」のボタンをクリックするとAP検索を行う画面が表示されます。

5. 情報

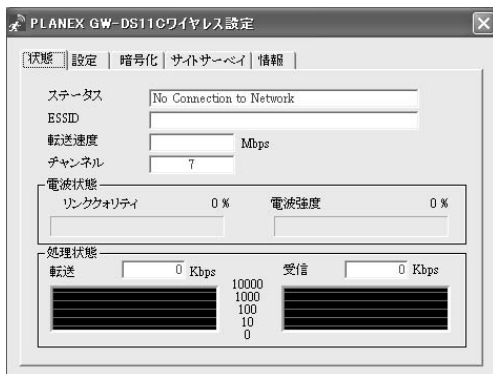
「情報」のボタンをクリックすると本製品の情報を表示します。

7

設定ユーティリティのインストールと設定

■ 状態

本製品の接続状態を表示します。



< ステータス >

接続先のアクセスポイントのMACアドレスが表示されます。

< ESSID >

現在接続しているESS ID (Extended Service Set ID) が表示されます。

< 転送速度 >

現在の転送速度が表示されます。

< チャンネル >

現在のチャンネルが表示されます。

< 電波状態 >

現在の電波状態が表示されます。

- ・ リンククォリティ：使用している電波の品質を表示します。
- ・ 電波強度：使用している電波の強さを表示します。

< 処理状態 >

現在の送信、受信のデータ状態を表示します。

■ 設定

「設定」のボタンをクリックすると本製品の設定を行う画面が表示されます。

7

設定ユーティリティのインストールと設定

< ESSID >

ESS ID は無線LAN のアクセス制御用の識別名です。通常は無線LAN 製品では同一のESS ID を設定した機器同士でしか接続できません。その為、ESS ID は無線ネットワークのグループ分けに使用できます。ただし、ESS IDがANY に設定されたクライアントはすべてのESS ID の機器と接続できます。

< ネットワークタイプ >

ワイヤレスLAN ネットワークには、アクセスポイント使用してそれぞれの端末が通信をおこなうinfrastructure モードとアクセスポイントを使用せずにそれぞれの端末同士が通信をおこなうAd-Hoc モードがあります

<チャンネル>

本製品が使用するチャンネルを1～14チャンネルの間で選択します。同一エリア内でアクセスポイントが2台以上ある場合は必ず使用するチャンネルの間隔4つ以上離れていることを確認してください。

<転送速度>

本製品の通信速度を選択することが可能です。

Auto/11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsのいずれかを選択します。ワイアレスLAN では、転送速度が遅いほど伝送距離が伸びパケットの損失率は下がります。アクセスポイント、端末までの距離が長いまたは無線に適していない環境の場合は伝送速度を調整する事により最適なパフォーマンスを発揮することが可能になります。

<プリアンブル>

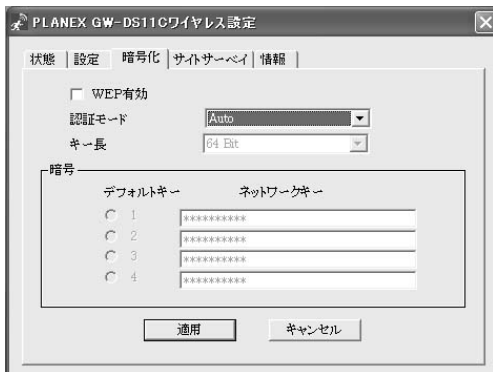
プリアンブルはパケットの同期をとるための信号です。通常はAutoを選択します。

<ワイヤレス>

ワイヤレス機能のon/offを設定します。

■ 暗号化

無線通信時のWEP (Wired Equivqlent Privacy) 機能の設定を行います。



7

設定ユーティリティのインストールと設定

WEP機能は、キーワードを暗号化して転送データに暗号化をかける機能です。この機能を有効に設定するとより高いセキュリティを使用したネットワークを実現することが可能です

< WEP有効 >

WEP機能を使うときにチェックマークをつけます。

< 認証モード >

WEPキーの認証タイプを設定します。認証タイプにはオープン/シェアード/オートの3種類があります。

< キー長 >

使用するWEPのキー長を設定します。

< ネットワークキー >

40 bit : WEPキーを16進数(1~9、A~F)で10桁の任意の値を指定します。

128bit : WEPキーを16進数(1~9、A~F)で26桁の任意の値を指定します。

注意

WEP キー長の40bit と64bit は同じ暗号化です。40bit/64bit では40bit 分の任意の暗号化用の16 進数(または文字列)をユーザーが設定し、そこに内部的に24bit の暗号化を追加します。その為、ユーザーの設定は40bit で実際に使用されるのは64bit になります。メーカー毎の表記の差がありますが、同じ暗号化になります。また、128bit はユーザー設定は104bit になります。こちらはメーカー毎の表記の差はなく、128bit に統一されています。

< デフォルトキー >

使用するWEP キーを指定します。16 進数入力では最大4 つのWEP キーを登録しその中から使用するWEP キーを指定します。

■ サイトサーベイ

電波エリア内にある無線機器の検索ができ、サイトサーベイから目的の無線機器に接続することができます。



< 検索 >

このボタンをクリックすると、電波エリア内にある無線機器の検索を行います。検索中は無線による通信が出来なくなります。

ESSID :

検出された無線機器のESSIDを表示されます。

WEP :

検出された無線機器がWEPを使用しているかが表示されます。ただしWEPキーは分かりません。

Channel :

検出された無線機器が使用している無線チャンネルが表示されます。

Signal :

検出された無線機器の電波状態を表示されます。

BSSID :

検出された無線機器のMAC アドレスが表示されます。

Type :

検出された無線機器のネットワークタイプが表示されます。

< 接続 >

本製品を接続したいアクセスポイントを選択し、「接続」をクリックします。

■ 情報

本製品のドライバ及びユーティリティのバージョンを確認できます。

7

設定ユーティリティのインストールと設定

- 3.** 「AP検索」の画面が表示されますので、接続したい無線ネットワークを選択し「接続」をクリックします。「Connect」の画面が表示されます。

The screenshot shows the "Connect" window of the Wireless Network Setup Wizard. The title bar reads "Connect : 11111111111111111111111111111111".

- Profile Name:** A text box containing "11111111111111111111111111111111".
- ESSID:** A text box containing "11111111111111111111111111111111".
- ネットワークタイプ (Network Type):** A dropdown menu set to "Access Point".
- チャンネル (Channel):** A dropdown menu set to "1".
- 転送速度 (Transfer Rate):** A dropdown menu set to "11 Mbps".
- プリアンプル (Pre-amp):** A dropdown menu set to "Auto".
- WEP有効 (WEP Enabled):** An unchecked checkbox.
- 略号 (Alias):** A section header.
- 認証モード (Authentication Mode):** A dropdown menu set to "Auto".
- キー長 (Key Length):** A dropdown menu set to "64 Bit".
- デフォルトキー (Default Key):** Four radio button options labeled 1, 2, 3, and 4.
- ネットワークキー (Network Key):** Four empty text boxes corresponding to the default key options.
- Buttons:** "適用 (Apply)" and "キャンセル (Cancel)".

- 4.** WEPが無効の場合は「適用」をクリックします。クライアントは選択した無線ネットワークに接続されます。
WEPが有効の場合はWEPの設定を行います、手順5へお進みください。

5. 「暗号」の欄から無線ネットワークが使用しているWEPキー長と同じキー長を選択してください。

The screenshot shows the "Select a network profile" step of the Windows XP Wireless Network Setup Wizard. The title bar reads "Connect : 11111111111111111111111111111111".

Profile Name	ESSID	ネットワークタイプ	チャンネル	転送速度	プリアンブル
11111111111111111111111111111111	11111111111111111111111111111111	Access Point	1	11 Mbps	Auto

☒ WEP有効

暗号

認証モード	キー長	デフォルトキー
Auto	64 Bit	64 Bit
		128 Bit

Buttons at the bottom: 適用 (Apply), キャンセル (Cancel)

8

簡單設定

- 116** GW-DS11C

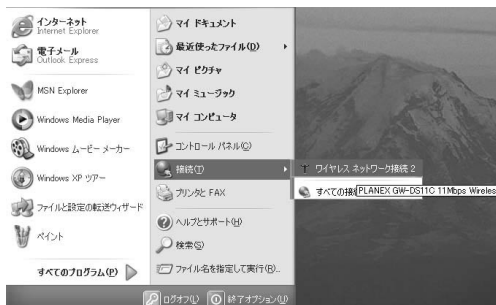
WindowsXPの場合

本製品はWindowsXPのワイヤレス・ゼロコンフィグレーションに対応しています。

その為WindowsXP上で本製品をご利用になる場合はワイヤレス・ゼロコンフィグレーションがデフォルトで有効になっています。

WindowsXP上で本製品付属の設定ユーティリティを使用する場合には以下の手順で行います。

1. 「スタート」をクリックしスタートメニューから「接続」→「ワイヤレスネットワーク接続」を選択します。



2. 「ワイヤレスネットワーク接続の状態」の画面が表示されますので「プロパティ」をクリックします。



8

簡単設定

⚠ 注意

他の無線LAN機器と接続が確立されていない場合は「ワイヤレスネットワークへの接続」の画面が表示されます。この場合は「詳細設定」をクリックします。

3. 「ワイヤレスネットワークのプロパティ」の画面が表示されますので「ワイヤレスネットワーク」のタブを選択します。



4. 「Windowsを使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」のチェックマークを外します。



5. 「OK」のボタンをクリックします。タスクトレイに本製品のユーティリティが常駐しますので、7-2の設定ユーティリティを使用するの手順で本製品の設定を行います。

トラブルシューティング

ここでは本製品のインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

- **アダプタを取り付けてコンピュータを立ち上げたが、アダプタが検出されない。**

→ デバイスマネージャーの「その他のデバイス」の中に「PLANEX GW - DS11C Wireless LAN PCI Adapter」が入っていないか確認してください。入っている場合は削除してからコンピュータを再起動してください。

- **Windows のデバイスマネージャーでアダプタに「！」マークが表示される。**

→ リソースの競合の可能性があります。デバイスマネージャーからアダプタのプロパティを開き、[リソース]タブを開きます。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。また、取り付けているスロットを変更した場合に競合が解消される場合もありますので、取り付けるスロットを変えてみてください。→ ドライバがのインストールが正常に終了していない可能性があります。一旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動して、ドライバをインストールしなおしてください。

- Windows のデバイスマネージャーでアダプタに「！」マークが表示される。

→ リソースの競合の可能性があります。デバイスマネージャーからアダプタのプロパティを開き、[リソース] タブを開きます。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。また、取り付けられているスロットを変更した場合に競合が解消される場合もありますので、取り付けるスロットを変えてみてください。

→ ドライバがのインストールが正常に終了していない可能性があります。一旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動して、ドライバをインストールしなおしてください。

- ドライバが正常にインストールされ、LINK LED も点灯しているがネットワークコンピュータを開いてもコンピュータの一覧が表示されない。

→ Windows の起動時に正常にログインしているか確認してください。ログインするときにユーザー名とパスワードを正確に入力してください。

→ 通信しようとしているコンピュータと同じ通信プロトコルを使用しているか、確認してください。ネットワークのプロパティからインストールされているプロトコルを確認してください。

→ ネットワークのプロパティを開いて「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、インストールしてください。

- **ドライバが正常にインストールされ、LINK LED も点灯しているがネットワーク経由でインターネットにアクセスできない。**

→TCP/IP プロトコルがインストールされているか確認してください。インターネットへのアクセスにはTCP/IP プロトコルが必要です。ネットワークのプロパティを開いて、インストールされていない場合はインストールしてください。

→IP アドレスが正しく設定されているか確認してください。IP アドレスの設定が間違えていると通信できません。

→IP アドレスが自動取得の場合はアドレスが正常に取得できているか、確認してください。スタートメニューからファイル名を指定して実行を選択して、winipcfg と入力して [OK] をクリックしてください。現在のIP が表示されます。ネットワーク管理者に取得しているIP アドレスに問題ないか確認してください。

→DNS（ドメイン・ネーム・サーバー）及びデフォルトゲートウェイの設定に問題がないか確認してください。TCP/IP のプロパティを開いて、設定されている値に問題がないかネットワーク管理者に問い合わせてください。

- **アダプターをインストールするとWindows の起動が遅くなる。**

→IP アドレスを自動取得する設定になっており、ネットワーク上にDHCP サーバが存在しない場合に発生する事があります。TCP/IP プロトコルでネットワークを構成されていない環境でしたら、ネットワークのプロパティからTCP/IP を削除していただくか、もしくは適当なIP アドレスを設定してください。

- アダプターのインストール後、Windows の起動時に文字化けのようなメッセージが表示されたり、「ファイルが読み込めない」というエラーメッセージが表示される。

→ ネットワークコンポーネントが正常にインストールされていない可能性があります。ネットワークのプロパティから「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」を一旦削除してから、再度インストールしてください。

仕様

B

仕様

項目	説明
品名	11Mbps 無線LAN PCI アダプタ
型番	GW-DS11C
準拠する規格	IEEE802.11/802.11b、ARIB STD-33A/STD-T66 準拠
インターフェイス	PCI 2.2準拠
転送速度	1/2/5.5/11Mbps
周波数帯	2.4～2.497GHz
チャンネル数	14ch
通信距離	11Mbps 時35m 5.5/2/1Mbps 時100m (屋内使用時、見通し距離) ※環境により上記距離を満たせない場合があります。
アンテナタイプ	ダイポールアンテナ
変調方式	CCK (11Mbps、5.5Mbps) DQPSK (2Mbps) DBPSK (1Mbps)
LED インディケータ	Link、Act
消費電力	3.3V/1.48W
外形寸法	119mm (L)×46mm (W)
重量	50g
動作温度	0～55℃
動作湿度	35～80% (結露しないこと)
EMI	FCC Class B、CE、VCCI Class B

設置環境への注意

C

設定環境についての注意

ワイヤレスLAN はケーブルの配線や工事等が必要ないため誰でも簡単に使用することが可能ですが設置場所または通信したい端末との間に以下の物質を使用した遮蔽物がある場合は、転送速度の低下あるいは通信出来ないなどの問題が生じます。安定した通信を行うには出来る限りこれらの環境要因を避けて設置してください。

MEMO

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

MEMO

[illegible]

MEMO

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/user/>

弊社へのお問い合わせ

■ 弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。
ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

PCIダイレクト

<http://direct.planex.co.jp/>

■ 製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。
ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

ご質問/お見積もりフォーム

<http://www.planex.co.jp/lan.htm>

■ 技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

お問い合わせフォーム

<http://www.planex.co.jp/support/techform.htm>

受付：24時間

電話

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

* 祝祭日および弊社規定の休業日を除く

FAX

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

お問い合わせ前のごお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。

お客様のご協力をお願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名(Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

■ その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

ブラネックスコミュニケーションズ

<http://www.planex.co.jp/>

注) 上記内容は2002年5月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

質 問 表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当 行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	11 Mbps 無線LAN PCI アダプタ		
型番 Product No.	GW-DS11C		
製造番号 Serial No.			

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS		バージョン
OS		バージョン

質問内容

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

初期不良・修理依頼の手順(センドバック方式)

弊社では、センドバック(先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する)方式による修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。

ブラネックスコミュニケーションズ(株) サポートセンター

フリーダイヤル・0120-415977 FAX・03-5614-1018

Web・<http://www.planex.co.jp/support/repair.htm>

2. ご案内に従って、修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。

(誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担をお願いいたします。)

3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

保証書

● 弊社の保証規定を必ずご覧下さい ●

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日 より 1年間
製品名 Product name	11 Mbps 無線LAN PCI アダプタ
型番 Product No.	GW-DS11C
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	□□□ - □□□□ 都 道 府 県
TEL	
FAX	
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

